

 民主党 東京都議会議員  
(足立区選出)

2014. 6. 26発行

Vol. 94

# 都議会レポート

発行 都議会民主政策調査会

所在地 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1

電話 03-5320-7230 FAX 03-5388-1784

## 大西 さとる

### 平成26年第2回定例議会報告

#### セクハラヤジ問題で決議を提案

#### いじめ条例で知事の覚悟を求める

平成26年第2回都議会定例会が、6月25日に閉会しました。今定例会では、自民党議員の女性議員に対するセクハラヤジが世論の大きな関心を集めました。

都議会民主党は、ヤジられた女性議員の所属会派と共同で決議を提案するなど、この問題に率先して取り組んできました。また、都が提案したいじめ防止条例をはじめ、女性の活躍推進や高齢者対策、就労支援や東京オリンピック・パラリンピックなどの課題についても、積極的に質疑・提案を行いました



次の世代のために

#### <大西都議の一般質問の内容>

～～今定例回、大西都議は一般質問に立ちました。主な内容は次の通りです。～～

### 足立区の教育レベルの向上



大西さとる  
質問内容

頑張る子供たちを応援するため、進学指導推進校に指定された江北高校が実績を上げていくには、相当の時間がかかり、長い目で見守る必要がある。更なるバックアップと長期にわたる計画が必要と考えるが、見解を伺う。

#### 教育長の答弁

これまで公募制による教員人事や退職校長による訪問指導等により、教員の授業力の向上や組織的な進学指導の体制作りに取り組んできた。

予備校の進学指導コンサルティング、「特進クラス」の充実等、様々な支援を続けていく。



### 東京都の公共交通の充実



大西さとる  
質問内容

自家用車から公共交通へシフトを促す海外の交通施策の先進事例を中心として研究してまいりました。都心部における公共交通の利便性の更なる増進が必要だと考えるが知事の所見を伺う。

#### 知事の答弁

都心部における公共交通についてであるが、東京の鉄道は、高密度で安全なネットワークを形成しているが、バスなど他の交通機関と有機的に関連していない。また、駅などのバリアフリー化や自転車のような環境にやさしい交通手段の活用は十分ではない。

このため、5月には、外部の専門家を含めた検討委員会を設置し、鉄道やバスをはじめとする交通機関相互の連携や誰もが利用しやすい交通施設の整備、自転車など様々な交通手段の活用等について、検討を開始したところである。今後は、公共交通の利便性向上に資する総合的な交通施策を取りまとめ、世界一便利で快適な都市東京を実現していく。

# 足立区の東西交通網整備に着手

# 子どもが大好き!!



足立区では南北の交通網が発達しています。一方で、東西の路線の整備が必要です。東京都区内にも存在する交通空白地を無くすため、次の世代のためにも更なる路線整備を国に求めていくべきだと考えますが、所見を伺う。

## 東京都技監の答弁

学識経験者等で構成する委員会を設置し、今後の鉄道ネットワークのあり方等について、調査検討を進めていく。



# 予防接種の重要性



保護者の事情により予防接種を受けられなかった子供達が、一人でも多く、予防接種を受けられるように、予防接種の重要性を普及啓発していくことを進めるべきと考えるが、所見を伺う。

## 福祉保健局長の答弁

定期接種の円滑な実施に向けて、区市町村等とも協力しながら、一層の普及啓発に努めていく。

## <その他の主要な課題>

# 都はいじめ問題で子どもと向き合う覚悟を

都議会民主党は、いじめ対策を講じて終わりにするのではなく、検証、改善の取組を続けることで、いじめを撲滅する覚悟を持たねばならないと主張。

舛添知事は、いじめは絶対に許されない行為であり、二度と自ら命を絶つ事件が起こらないよう、社会全体で対策に取り組んでいかねばならないと述べ、いじめ施策の充実を図るとともに、不断の検証を行い、いじめ防止対策の推進に都として全力で取り組んでいくと答弁しました。

都議会民主党は、いじめは子どもに対する人権侵害であり、社会全体で子どもの権利を守っていく必要があると考えます。そのため、コミュニティスクールなど地域と連携した学校運営やスクールカウンセラーなどを増員した上で教員と連携して取り組むこと、さらには、いじめ対策への子どもの参画など、効果的な対策を求めました。

# セクハラヤジは人権侵害

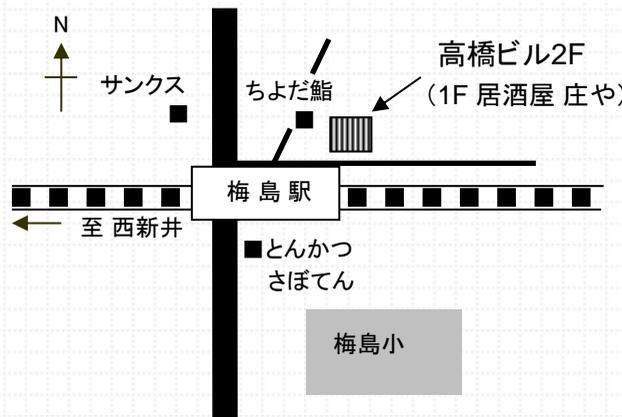
6月18日、都議会の一般質問において、女性議員が、自民党の男性議員から「早く結婚した方がいい」などとヤジられました。このような発言は女性に対する重大な人権侵害であり、また、議会の品位をおとしめ、都民の信頼を失うことにもつながり、決して許されるものではありません。

都議会では、25日の最終日に、都議会民主党をはじめ各党派が提案する「信頼回復に関する決議」が可決成立しました。

これと併せて、都議会民主党は、当該女性議員が所属する「みんなの党Tokyo」と共同で、ヤジを発した議員に猛省を求めることや、他の不規則発言をした議員も自ら潔く名乗り出ることなどを盛り込んだ決議を提案しましたが、自民党などの反対で、決議は否決されました。

## 事務所のご案内

梅島駅前に事務所を開設しております。都政に関するご意見、ご要望など、ぜひお気軽にお立ち寄りください。



## 東京都議会議員 大西さとる事務所

〒121-0816 足立区梅島1-12-6 高橋ビル2F  
Tel 03-3849-7847 Fax 03-3849-7846  
HP <http://onishi-satoru.jp>  
E-mail [satoru@onishi-satoru.jp](mailto:satoru@onishi-satoru.jp)